

NY マーケットレポート (2017 年 8 月 18 日)

NY市場では、スペインでのテロやトランプ米政権の先行き不安を背景としたリスク回避の動きを引き継ぎ、ドル円・クロス円は序盤から軟調な動きとなった。特に、ドル/円は 4/19 以来、ユーロ/円は 6/30 以来の安値を付ける動きとなった。

その後、白人至上主義者として知られ、反ユダヤ主義者として非難されていたバノン米首席戦略官兼、上級顧問の解任報道を受けて、トランプ政権への懸念がやや和らぐとの見方からドル買いが優勢となり、またリスク回避の動きも和らいだことから、クロス円も堅調な動きとなった。ただ、引けにかけては利益確定の動きなどから、上値の重い動きとなった。

2017年 8月18日 (金)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	109.05	109.58	108.97
EUR/JPY	127.88	128.46	127.84
GBP/JPY	140.63	141.10	140.49
AUD/JPY	86.34	86.48	86.03
EUR/USD	1.1726	1.1758	1.1709

LONDON	高値	安値
USD/JPY	109.17	108.96
EUR/JPY	128.32	127.83
GBP/JPY	140.85	140.33
AUD/JPY	86.48	86.30
EUR/USD	1.1774	1.1724

*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	109.18	109.60	108.61
EUR/JPY	128.44	128.79	127.57
GBP/JPY	140.63	140.94	139.80
AUD/JPY	86.60	87.04	86.01
NZD/JPY	79.86	80.36	79.53
EUR/USD	1.1764	1.1767	1.1730

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	21674.51	-76.22
S&P500	2425.55	-4.46
NASDAQ	6216.53	-5.39
コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1291.60	-0.80
NY 原油	48.51	+1.42

8/21 経済指標スケジュール

08:01 【英国】8月ライトムーブ住宅価格
12:00 【ニュージーランド】7月クレジットカード支出
13:30 【日本】6月全産業活動指数
14:30 【日本】7月全国百貨店売上高
16:00 【スイス】7月マネーサプライM3
16:00 【日本】7月コンビニエンスストア売上高
21:30 【カナダ】6月卸売売上高
21:30 【米国】7月シカゴ連銀全米活動指数

米国債利回り	本 日	前 日
2年債	1.310%	1.298%
3年債	1.460%	1.457%
5年債	1.759%	1.748%
7年債	2.006%	1.997%
10年債	2.192%	2.184%
30年債	2.776%	2.773%

ドイツ10年債	0.414%	0.426%
英国 10年債	1.090%	1.087%

8/21 主要会議・講演・その他予定

NY 市場レポート

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

7 月カナダ消費者物価指数（前月比） 0.0%（予想 0.0%・前回 -0.1%）

7 月カナダ消費者物価指数（前年比） 1.2%（予想 1.2%・前回 1.0%）



23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

8 月ミシガン大学消費者信頼感指数 97.6（予想 94.0・前回 93.4）



経済指標データ

《ミシガン大学消費者信頼感指数》

	8月速報	7月	6月	5月	4月	3月
消費者信頼感	97.6	93.4	95.1	97.1	97.0	96.9
景気現況指数	111.0	113.4	112.5	111.7	112.7	113.2
消費者期待指数	89.0	80.5	83.9	87.7	87.0	86.5
1年インフレ	2.6	2.6	2.6	2.6	2.5	2.5
5年インフレ	2.5	2.6	2.5	2.4	2.4	2.4

《 経済指標のポイント 》

8月の米ミシガン大学消費者信頼感指数の速報値は、市場予想を上回る 97.6 となり、7月の確報値から 4.2 ポイント上昇し、1月以来7ヵ月ぶりの高水準となった。現況指数は 111.0 と7月確報値から 2.4 ポイント低下、期待指数は 89.0 と7月確報値から 8.5 ポイント上昇となった。1年後のインフレ期待は 2.6%で7月確報値から変わらず、5年後のインフレ期待は 2.5%で7月確報値から 0.1 ポイント低下した。

23 : 40

《 要人発言 》

カプラン・ダラス連銀総裁

- ・「2017年の米GDP、2%をやや上回る増加率に」

0 : 10

パノン首席戦略官兼、上級顧問解任の報道でドル上昇



出所 : Net Dania

パノン首席戦略官兼、上級顧問は、白人至上主義者として知られ、反ユダヤ主義者としても非難されている。また、「中国との経済戦争」を遂行するため政権内闘争も宣言するなど、トランプ政権の混乱ぶりを際立たせた人物。

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、スペインでのテロやトランプ米政権の先行き不安を背景に、投資家のリスクを回避の動きが強まり、主要株価は売りが優勢となった。



出所：Bloomberg

1：45

トランプ氏、パノン氏解任を決定したと側近に伝えた。

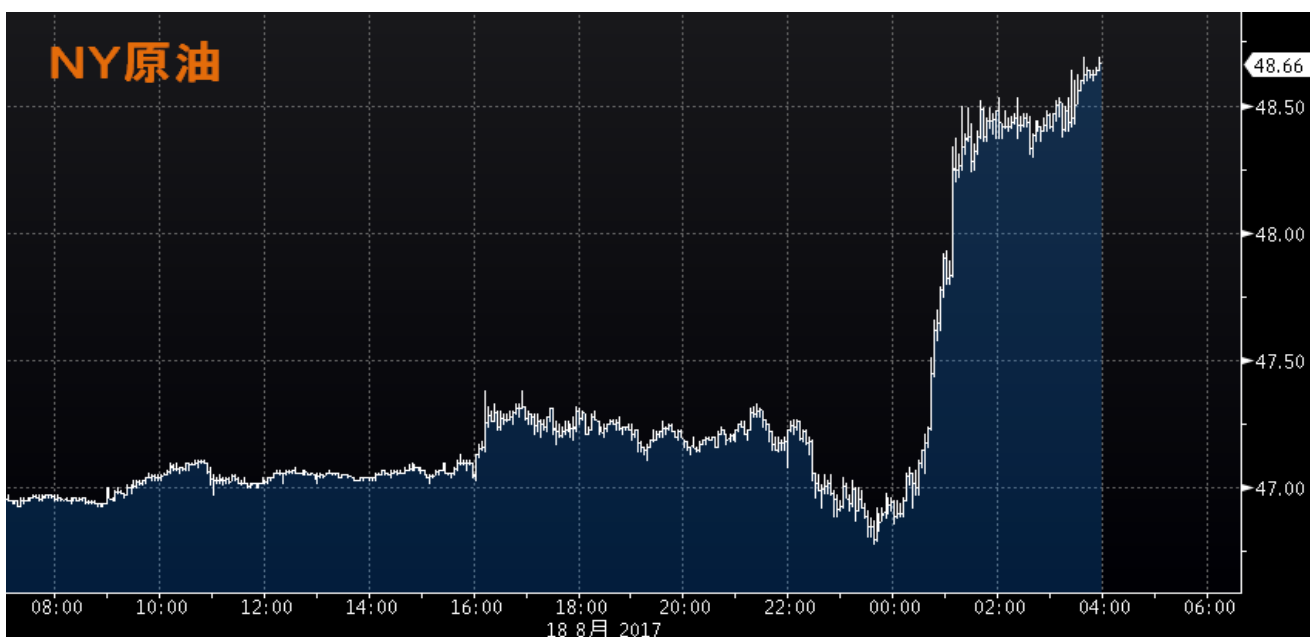
2：15

パノン氏の任務は今日が最後～ホワイトハウス

《 NY 原油市場 》

NY 原油は、中心限月が前日比 1.42 ドル高の 1 バレル=48.51 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、米石油サービス大手が発表した米国内の石油掘削装置の稼働数が減少したことで、需給引き締まりの期待が高まり、買いが優勢となった。また、米国株が一時上昇に転じ、投資家のリスク回避の動きが和らいだことも押し上げ要因となった。



出所：Bloomberg

《米株式市場》

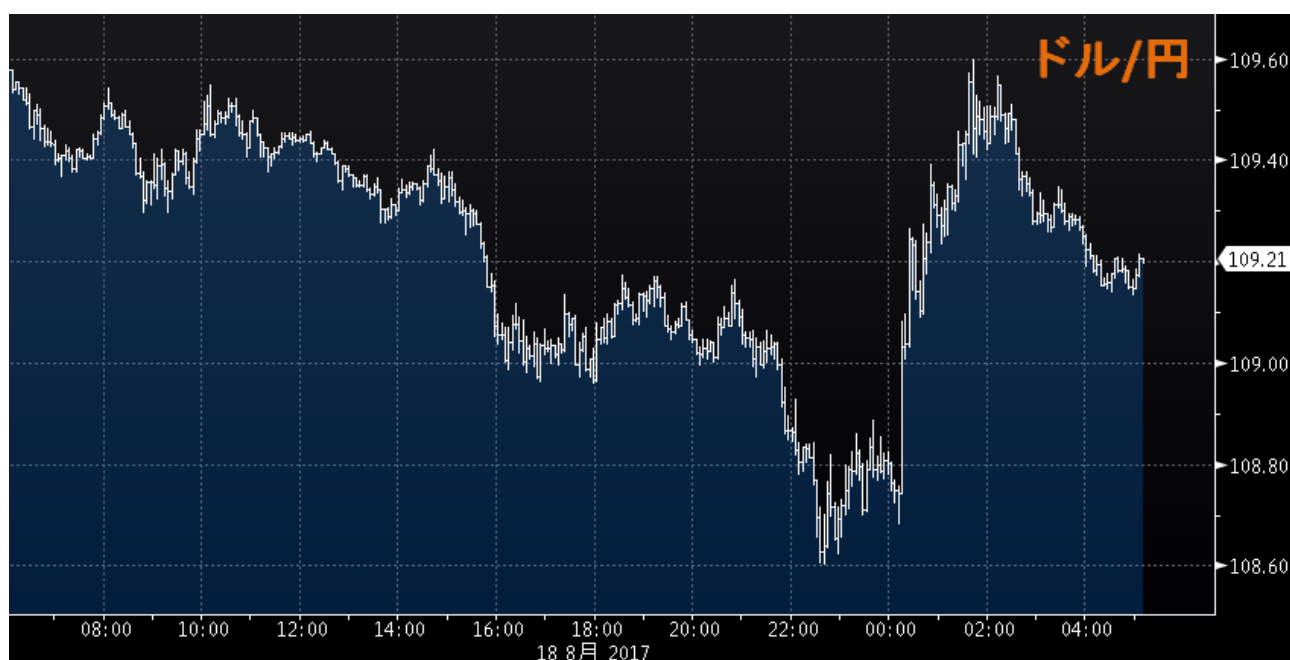
米株式市場は、トランプ米政権の先行き不透明感やスペインでのテロが引き続き材料視され、主要株価は軟調な動きとなった。また、東京や欧州主要株価が下落したことも圧迫要因となった。その後、パノン米首席戦略官解任の報道を受けて、米政権に対する懸念がやや和らぐとの見方から、主要株価はプラス圏まで上昇した。ただ、ダウ平均株価は再びマイナス圏まで下落するなど、上値の重い動きとなった。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、スペインでのテロやトランプ米政権の先行き不安を背景にリスク回避の動きが続いており、ドル円・クロス円は軟調な動きが続いた。その後、米首席戦略官解任の報道を受けて、リスク回避の動きが後退し、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。ただ、引けにかけては利益確定の動きなどから、上値の重い動きとなった。



出所：Bloomberg

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。